



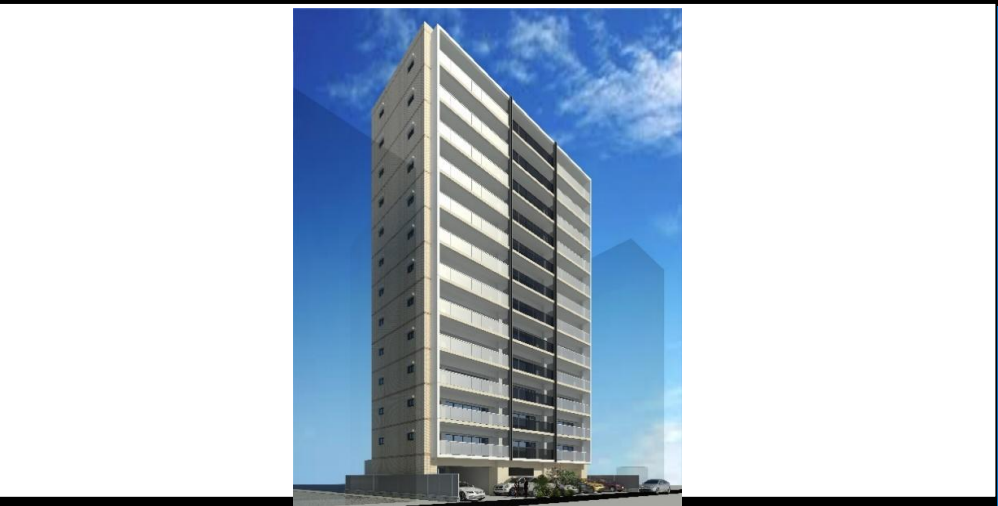
建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

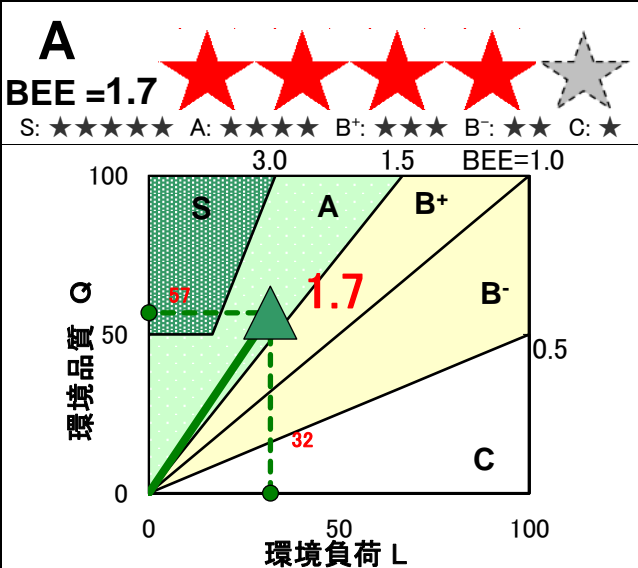
1-1 建物概要

建物名称	(仮称)アーピング岸里玉出		
建設地	西成区岸里3丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主	(株)アーピング		
設計者	(株)アモルファス建築設計事務所		
敷地面積	621.28	m ²	
建築面積	295.98	m ²	
延床面積	2,697.77	m ²	
構造/階数	RC造	/	地上13階
完了年(予定)	2025年8月		

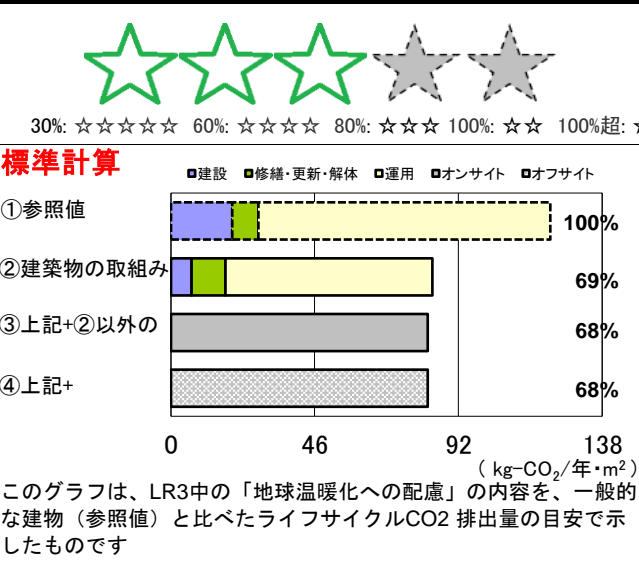
1-2 外観



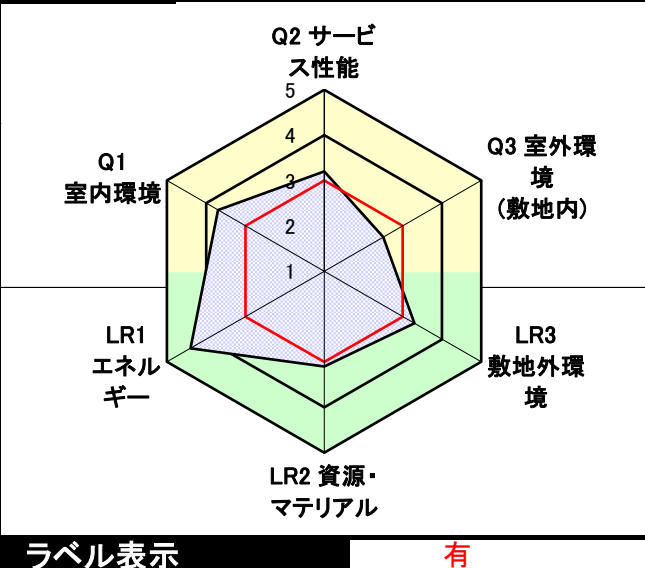
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



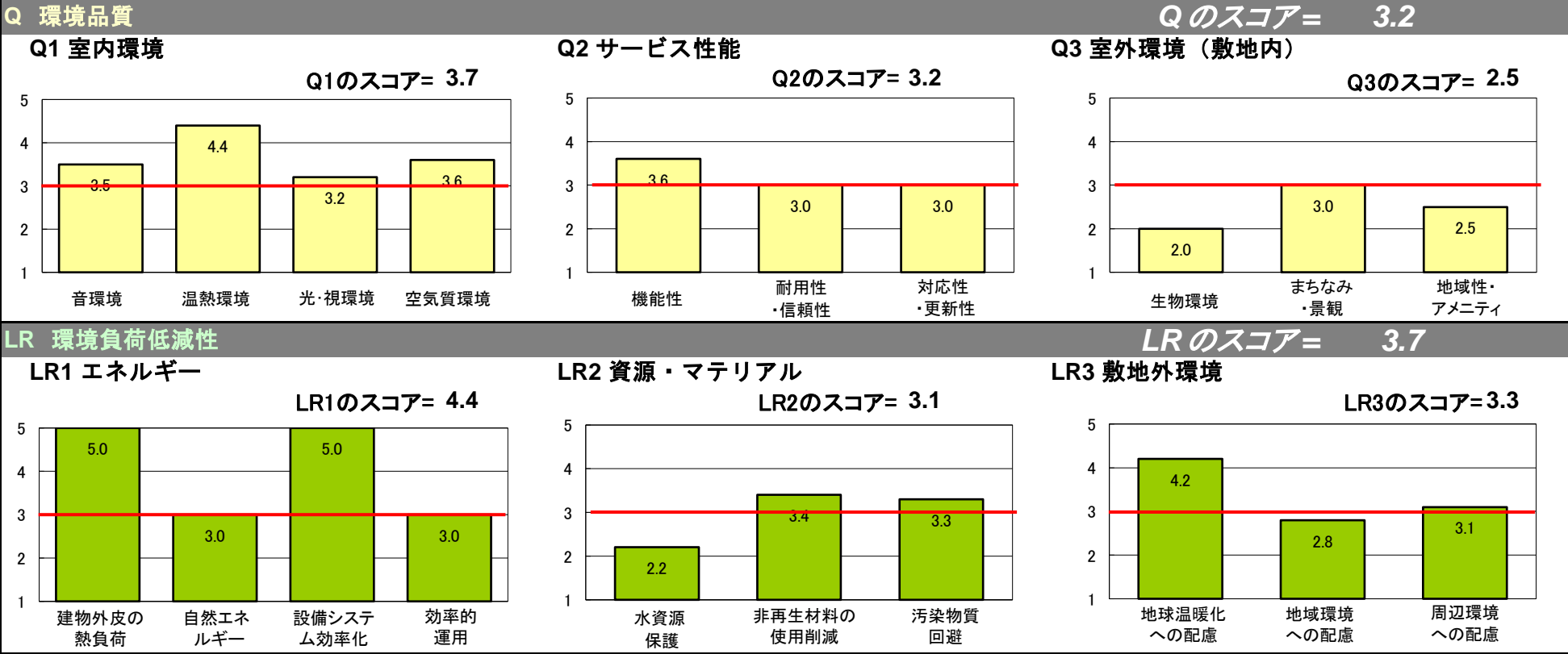
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合 ZEH-M Orientedを取得し、省エネルギー性の高い快適な室内環境を整えられるよう努めた。		その他 特になし
Q1 室内環境 外皮性能として、日本住宅性能表示5-1断熱等性能等級等級5を満たす計画とし省エネルギーで快適な室内環境を整えられるよう努めた。また遮音性能T-2の建具を採用し、音環境にも配慮している。	Q2 サービス性能 各住戸に1Gbitクラスのブロードバンドが利用可能な環境を整備し、高度情報化社会に対応できるよう配慮している。	Q3 室外環境 (敷地内) 敷地内には適切に緑化を施すことで地表面温度上昇を極力抑える計画とした。
LR1 エネルギー 適切な断熱材を施し外皮の熱負荷抑制に努め、また高効率給湯器やLED照明など設備システムの効率化を図り、省エネルギーに配慮した建物としている。	LR2 資源・マテリアル オゾン破壊係数や地球温暖化係数の小さい発泡剤を使用する断熱材を採用した。また床材や断熱材の材料にリサイクル資材を使用し、資源の再利用化に努めた。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率を参照値より抑制し、地球温暖化への配慮をしている。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.7

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	4.2
配慮事項	ライフサイクルCO2排出率低減に努めた。	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	2.0
Q3 / 3 /3. 2/	敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3/ 2 /2. 2/	温熱環境悪化の改善	3.0
配慮事項	緑地を確保することにより、地表面温度や地表面近傍の気温等の上昇を抑制することに配慮した。	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	5.0
配慮事項	日本住宅性能表示基準「5-1断熱等性能等級」における等級4を超える水準とし、建物の温度差による熱損失・熱取得の低減に努めた。	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	5.0
配慮事項	LED照明など高効率な設備を採用し省エネルギーに配慮している。	

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
(基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能		住宅部分（品確法等級） 等級4を超える（相当）	非住宅部分[BPI][BPI _m] -
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI _m] 0.76	住宅部分[BEI] 0.76	非住宅部分[BEI][BEI _m] -